

リコーグループ様主催のイベント「Value Presentation 2018 東京」でSDGsの取り組みについてのトークセッションに参加しました！

リコーグループ様主催のイベント「Value Presentation 2018 東京」で「SDGsをどの様に社内に浸透させていくか」をテーマとしたトークセッションに参加しました。

セブン-イレブンでは現在、加盟店向け冊子「セブン-イレブンファミリー」やCSR冊子「社会・環境の取り組み」といった媒体を活用し、オーナーさんや社員への浸透を図っています。また、社員向けにはEラーニングも実施し、知識の習得を促しています。

「セブン-イレブンで提供しているサービスや取り組みが、SDGsとどう結びついているか」について理解を深め、オーナーさんや社員が、社会課題に対してより一層取り組んでいただける様に働きかけていきます。

【Value Presentation 2018 東京 トークセッションの概要】

開催日 : 2018年7月25日

イベント主旨 : SDGs（持続可能な開発目標）を社内でどのように展開していくのかが企業の課題となっている中、社内展開例を共有し、企業のSDGsへの取り組みの一助とすること

登壇者 : リコージャパン株式会社コーポレートコミュニケーション部

アシスタントマネージャー 太田 康子様

前田建設工業株式会社 CSR・環境部 マネージャー 渡辺 千尋様

株式会社セブン-イレブン・ジャパン 企業行動推進室 京塚 貴子様

SDGsとは：

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本でも様々な企業や団体が積極的に取り組んでいます。

